

事業番号	02 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	総合計画等推進費		部局	企画振興部	課・室	総合政策課
			実施期間	H25 ～	E-mail	seisaku @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・計画2年目となるしあわせ信州創造プラン3.0の進捗は、観光消費額や公共交通機関利用者数などは大きく回復する一方、出生数・婚姻数等の減少トレンドに歯止めがかかっておらず、更なる取組が必要。本県の人口は2024年に約50年ぶりに200万人を下回るなど、全国的に進む少子化・人口減少問題は危機的な状況。これらは行政だけでは解決できないため、行政、企業や地域、県民が一体となって取組を進める必要がある。

・SDGs達成については、最終年である2030年が近づく中、県民・ステークホルダー等とともに更なる取組の普及・拡大を図る必要がある。

2 事業目的

・しあわせ信州創造プラン3.0の基本目標である「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」を実現していく。また、急激な人口減少を緩和するとともに、人口減少社会に適応し、未来に希望が持てる社会をつくる。

・SDGsの達成により「誰一人取り残さない、持続可能な社会」を実現していく。

3 事業目的を達成するための取組

①総合計画等の推進

・しあわせ信州創造プラン3.0の推進にあたり、進捗状況について有識者からの意見を聴取するため総合計画審議会を開催するほか、先進事例の視察等を実施。

・行政、企業や地域、県民が参画しオール信州で人口減少対策を進めるため、「私のアクション！未来の長野創造県民会議（仮称）」により、「信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年の長野～（仮称）」を推進。

②信州SDGsの推進

・SDGsアワードの開催などにより、SDGsの普及や県民のSDGs達成に向けた実践活動を促進。

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
②	SDGsの県民認知度	%	58.8	63.5	↑	61.0	↓	65		過去最高の認知度であった63.5%を上回る目標を設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
					うち一般財源		
R7年度	予算案	2月上旬公表予定		0			6.0
	要求	60,450		60,450	59,488		
R6年度	0	8,508	15,244	23,752	22,714		6.0
R5年度	0	16,094	△ 3,993	12,101	12,101	10,621	6.0

事業番号 02 01 01 **細事業一覧（令和7年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	総合計画等推進費	部局	企画振興部	課・室	総合政策課
-----	-----------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	計画行政費		16,094 千円	8,508 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 60,450 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	しあわせ信州創造プラン3.0推進のための有識者意見聴取等	直接	総合計画の進捗状況について審議するため、総合計画審議会を開催するほか、有識者意見聴取等を実施 総合計画審議会を1回開催予定		
2	県民会議の運営	負担金	行政、企業や地域、県民が参画しオール信州で人口減少対策を進めるための県民会議により、戦略を推進。 全体会を2回程度開催予定、広報ツールの検討・製作		
3	信州SDGsの推進	直接 委託	SDGs アワード等の開催などにより、SDGsの普及や県民のSDGs達成に向けた実践活動を促進。 SDGs アワード等を計1回、県政出前講座を実施予定		